



## BUDの会 エッセイ風 議事録

bud

### 設立総会？

11月25日(月)、新宿西口で記念すべき設立総会を開催しました。いきなり本論に入って話が尽きなくなりましたが、喫茶店に移ってからもエンドレス状態。11時すぎに解散でしたが、嵐を呼ぶ男達なので、京葉線がストップしていました。hi. 東海道線もベタ遅れで、おかげで山村さんは楽々間に合いました。翌日の山村さんのemailがスゴイ、「まだ1時間居られた計算でした。」と… :-D



左から JG1UNE 小暮 JF1DMQ 山村 JE1BQE 根日屋 (敬称略)

根日屋さんは人体通信の研究に勤んでおり、片手で小さな人体送信機をさわり、別の手で音楽を受信できるというデモ機を持参。人体が通信バスになることを(串を揚げながら、hi)実験しました。

山村さんは、ご存知 CQ 誌の長期連載「136kHz アンテナの考察」の苦労話と裏話(秘話)の数々。11月号が第23回 最終回で、大変残念ですが、お疲れ様でした。一部で熱狂的な?反響があつて、随分ご苦労されたようでしたが、実は、私(JG1UNE)も、陰ながら見守っておりました。

私はといえば、今のタイミングでは、どうしても MLA (マグネチック・ループ・アンテナ) になってしまいます。1回巻きの直径1m前後では、7MHz~28MHz が実用的です。4回巻きで1.9MHz も可能という OK2ER OI da さんの野心的な製品もありますが、シミュレーションによる放射効率は1%以下です。Isotron は本体のみでは0.5%と言ったら、さすがに136kHz の山村さん「十分小さいアンテナなんだから、それはそれでスゴイことだ」とキッパリ。ん~ナルホドと、深呼吸してから納得できました。今回の結論は、「アンテナの近傍界は実に奥深い」ということでした。( DE JG1UNE )

bud